

ふれあいのまち 谷津・奏の杜

いそしぎ

令和6年1月
第50号
発行 社会福祉協議会
谷津支部
事務局 谷津4-7-10
谷津公民館内
電話・FAX 453-8700

深い絆で明るいまちを

地域と共に活動

新型コロナウイルス感染症が一段落し、社会活動への制約が緩和され、初めてのお正月を迎えられたことを祝い申し上げます。

当支部が皆さまに新年早々にお届けする広報紙「いそしぎ」は、第50号の節目を迎えました。ご愛読いただき感謝申し上げます。

長期間の社会活動への制約に伴い、地域内のコミュニケーションが取れず、生活意識にも大きな影響を与えられたことが考えられます。「誰もが安心して暮らせるまち」を目指した地域福祉事業活動は、地域の皆さまとのコミュニケーションを深め合う活動です。皆さまの参加を得、以前の活動状態に早く戻すべく努めます。

本年もご理解とご支援を何卒よろしくお願いいたします。

社会福祉協議会 谷津支部

支部長 赤城 裕

支え合いを合言葉に

住民参加型家事援助等サービス「いそしぎ」は、地域での支え合いを合言葉にひとり暮らしの高齢者、病気の方々などの家事をお手伝いしています。

コロナ禍でどのようなお手伝いができるのか、事業部でも手探り状態ではありますが、ボランティアの方々のご協力を頂き、利用者



昇龍の背に乗って

家事援助等事業部

部長 田中 信夫

地域の歴史・散策

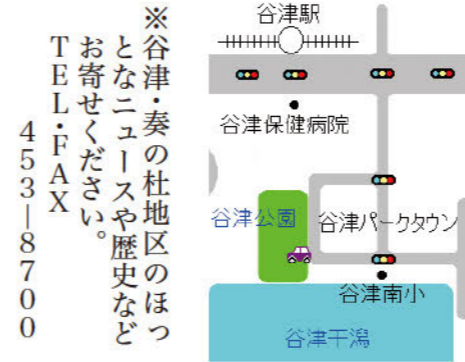
谷津公園と

読売巨人軍発祥の地の碑

谷津駅改札を出て南方面に進むと商店街があります。通りを5分〜6分歩くと、県の名木百選に指定された桜の木のある谷津公園があります。

谷津公園は、春は河津桜、しだれ桜、ソメイヨシノの花でピンクに染まり、秋はイチョウで黄色に染まり、ほつとひと息できます。

公園の突き当りには谷津バラ園があり、入口に向かって右側に読売巨人軍発祥の地の碑もあります。活躍した選手の手形も見られます。



編集後記

節目の第50号の編集を終えて「ホッ」とひと息・・・創刊号からの紙面を見ると当時の思いや歴史に出会い、広報づくりへの貴重な「気づき」があり、「温故知新」の大切さを実感できます。

また、これからも心を新たに、頑張っていきたいと思っております。



“書き損じのはがき”ありませんか？

書き損じの未使用はがきのご寄付をお願いしています。ご協力お願いします。

- 古くなったり、汚れてしまったはがき
- 多く刷り、余ってしまったはがき など



谷津公民館内に収集ボックスを設けております。

(TEL・FAX 453-8700)

おめでとうございませ
令和5年度社会福祉功労者表彰式において、長年にわたり谷津支部の活動にご尽力いただきました3名の方々が、習志野市社会福祉協議会より表彰されました。

感謝の部

田久保由紀子様
迫中 京子様
大本 巖 様

祝 ご長寿 100歳さん

人生100年時代といわれています。地域でもめでたく100才を迎えて元気で暮らして頑張っているご長寿さんがいます。貴重な話を伺わせていただきました。



金子 信一さん 102歳 (大正10年生)

『くよくよしない人生を・・・』

働くのが好きで、87歳ころまでトラックを運転し、95歳まで鋤を持って農作業をしてきました。野菜中心の食生活にすると共に運動したりと自己管理で病気を克服しました。

今は、好きな民謡や童謡を歌いハーモニカなどを演奏し、週4回のデイサービスやショートステイを楽しみに生活しています。

プロ並みの歌声とハーモニカの優しい音色は施設でも評判で、アンコールで盛り上がっているそうです。



三代川 きよさん 100歳 (大正12年生)

『しっかりと食べて、よく動く』

海苔の養殖、田畑の仕事に従事し、その後花の栽培を96歳まで手伝ってきました。

若い頃から健康にも恵まれ、大きな病気をすることはありませんでした。

今は、毎日時間を決めて自宅の庭を散歩し、食べるのが好きなので、ほとんど自宅で三食しっかり食べています。

[心がけていること]

毎日手足の運動をしている

[日頃の楽しみ]

おしゃべり、歌、
ハーモニカ・ギターの演奏

[好きな食べ物]

野菜・納豆・卵料理・酢も飲む

[長寿の秘訣]

くよくよしないこと
楽しいことばかりを考えること

毎日時間どおりに生活する

テレビで相撲を見ること

甘い物

規則正しく生活し、
よく食べて・よく体を動かすこと
穏やかに生活し、笑顔でいること

これからも健康で楽しい日々をお過ごしください。

当地域で100歳を迎えられて、元気で暮らされている方を紹介していきたいと思います。情報をお寄せください。お待ちしております。



笑顔と笑顔がふれあつて

三世代ふれあい交流部会



コロナ感染症の拡大で、休止していた三世代ふれあい交流会を10月28日(土)4年ぶりに開催しました。
コロナ禍前は、地域の小学校・第一中学校の皆さんに協力、参加をお願いし、食事会や合唱・手芸・ビンゴゲームなどを行ってきました。
しかし、コロナ感染症も絶えない現状、今回はコンサート形式での試みとなりました。地元の公民館で長く活動している合唱サークルムーミン、アコーデオンの三浦さん、独唱の一瀬さん、新山囃子・ばか面踊り・獅子舞に手を叩いたり大変盛り上がりしました。

来場の皆さんからは
・一緒に歌えて楽しかった。
・またこの様な催しをして欲しい。
・めでたい獅子舞が見れて良かった。
・ひよつとこ・おかめのばか面踊りで楽しい気持ちになった。
と、お声をいただきました。
出演者からも
・たくさんの方の来場者の前で発表ができ、嬉しく励みになりました(ムーミン)
・発表の場ができて良かった(新山囃子)
・皆さんの応援が有り、張り切っていました(獅子舞)
部会では初めての試みで不安でしたが、多くの方に来ていただき良かったです。
次年度もたくさんの方に楽しんでいただける様な催しを企画していきます。



市民まつりの音頭パレードが10月8日(日)におこなわれ、谷津連合町会は、4年ぶりの参加でした。
精鋭19名の踊り子たちが、揃いの青い法被をまとい「習志野音頭」「うちわ踊り」などを元気な熱い踊りで、会場を盛り上げていました。「運動不足・練習不足で心配でしたが、最後まで参加でき達成感があり、良かった」と有意義なひと時となったようです。
待ちかねていた幅広い年齢層、家族連れの参加も増え、実行委員会事務局によると前年より多い、44,532人が来場し各種イベントなどを楽しみました。

習志野きらっとへ 当地域からも19名が会場で舞う